

英語コミュニケーション能力判定テスト「CASEC」

旺文社グループ株式会社教育測定研究所

e-Testing 事業部

CASEC (Computerized Assessment System for English Communication) は、公益財団法人 日本英語検定協会が基礎開発し、現在は (株) 教育測定研究所が開発・運営をしている、日本で初めてのアダプティブ (適応型) な英語コミュニケーション能力判定テストです。主に大学・企業等団体様で活用され、累計 118 万人以上が受験をしております。(2013 年 6 月) 今回は CASEC の 5 つの特徴と、大学様での活用事例をご紹介します。

CASEC-5 つの特徴

1. 短時間で測定精度が高いテスト

➤ IRT (項目応答理論) に基づく CAT (コンピュータ適応型テスト)

CASEC は、日本で初めて IRT (項目応答理論) に基づいた CAT (コンピュータ適応型テスト) として開発された英語コミュニケーション能力判定テストです。解答の正解・不正解に合わせて次の問題の難易度を変化させていく事により、受験者の能力を精緻に測定します。単にテスト内容を WEB 上に載せたテストや、問題をランダムに出題するタイプのコンピュータテストとはコンセプト・出題内容・測定精度ともに大きく異なります。

➤ 短いテスト時間 (平均 40 分～50 分)

出題される問題レベルを適時変化させる (IRT に基づく CAT の特性) ことにより、自分のレベルより極端に高い問題・低い問題を解く必要が無い為、ペーパーテストに比べて短いテスト時間が実現されました。CASEC は多くの大学で活用 (採択実績を参照) されていますが、平均 40 分～50 分で終了しています。参考: 最大テスト時間=80 分 (解答時間を最大限使用した場合)

2. 測定スケールが広いテスト

➤ 初級から上級までのレベルを 1 つのテストで測定

CASEC は、英語初級 (英検換算 4 級程度) からネイティブに近いレベルまでの幅広い能力を測定できます。一つの大学の入学者でも、英語能力レベルは学部学科や入試形態の違いにより非常に幅が広いと伺います。CASEC を活用する事により、各レベルに合わせた複数のテストを準備する必要が無く無くなります。

➤ “自分のレベルに合う” 問題を解く

CASEC は、そのテスト特性により“自分のレベルに合う”問題を解くこととなります。(前頁、IRT に基づく CAT を参照の事) その結果受験者は、高いモチベーションを維持して試験を終える事ができ、かつ、試験後の学習モチベーションにも良い影響を及ぼします。

3. 即座にスコア・フィードバックを得られるテスト

▶ 受験者へ豊富なフィードバック

CAESC 受験者は、**受験終了直後に結果スコアと簡易フィードバック**を受けられます。(インターネット受験・CD-ROM 受験双方) また、CASEC の WEB サイトに個人 ID でログインする事で、**各種フィードバックシートのダウンロード** (PDF 形式/印刷可) や**過去の受験結果・履歴**を閲覧できます。

▶ 管理者のデータ管理

CASEC 管理者は、**受験終了直後に CASEC 団体管理画面**で**全ての受験者の結果一覧**を確認できます。(インターネット受験・CD-ROM 受験双方) また、**CSV 形式で結果のダウンロード**もできます。結果データ (CSV 形式) の項目は、「**受験者氏名・ID・PSW・受験日・受験時間・セクション別スコア・トータルスコア・他テスト目安**」です。**シンプルな結果データ**をダウンロードできる為、この結果データを活用して各種集計・分析・成績順のクラス分けデータなど**学校様のご意向に合わせた集計データへ加工が可能です**。クラス分けテストとしてご活用頂いている学校様の多くは、**試験終了直後にクラス分けに着手**しています。

4. 他テストの目安が分かるテスト

▶ 英検・TOEIC・TOEFL の目安

CASEC は結果表示の際とスコアレポートに、英検・TOEIC・TOEFL (TOEFL は結果表示時のみ) の目安を表示しております。CASEC と TOEIC 自己申告得点との**相関係数は 0.84** と比較的高い値が得られています。

5. テスト運用サポートが充実したテスト

▶ CASEC-テスト運営トータルサポート

CAESC の導入で**テスト運営に関わる全てのサービス**をご利用できます。試験前の準備、試験当日の試験監督、また、試験後の集計分析まで、**テスト運営をトータルでサポート**させて頂いております。

テスト活用

▼Windows XP/Vista/7/8 ,ブラウザ:InternetExplorer6 以降、GoogleChrom

▼Macintosh OS X ,ブラウザ:Safari5.1 以降、GoogleChrome ▼WEB、CD-ROM 版を用意



テストの運営

- ▶ **運用設計**
実施運営課題を抽出し、運用計画や貴校用の実施手順書作成
- ▶ **試験監督**
試験当日は試験監督を派遣
- ▶ **ヘルプデスク設置**
受験者や管理者からの問い合わせ対応要員が本社で待機

集計・分析・納品

- ▶ **試験結果集計や分析**
試験当日に結果集計納品可
- ▶ **スコアレポート**
受験者は試験後すぐにスコアレポートを入手可能